



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月12日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東
 コード番号 7599 URL http://221616.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IRチームリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03 (5208) 5503
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 平成29年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	135,468	9.0	2,528	16.4	2,032	0.6	1,121	1.8
29年2月期第2四半期	124,244	30.8	2,172	△46.8	2,020	△50.0	1,102	△57.0

（注）包括利益 30年2月期第2四半期 1,071百万円（97.5％） 29年2月期第2四半期 542百万円（△78.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	11.06	-
29年2月期第2四半期	10.87	-

（注）29年2月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。また、30年2月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第2四半期	124,083	40,046	31.6	387.03
29年2月期	114,047	39,581	33.9	381.05

（参考）自己資本 30年2月期第2四半期 39,247百万円 29年2月期 38,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	-	6.00	-	6.00	12.00
30年2月期	-	3.50	-	-	-
30年2月期（予想）	-	-	-	3.50	7.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	259,500	3.2	5,500	22.3	4,900	17.8	2,800	24.6	27.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社（社名） 、除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	106,888,000株	29年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	5,480,440株	29年2月期	5,480,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	101,407,649株	29年2月期2Q	101,407,682株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年8月31日)における全直営店の小売台数は、62,979台と前年同期比38.7%増となりました。「ガリバーアウトレット」や外車中心の「LIBERALA(リベラーラ)」などのチャンネルが新規出店したことと、従来は買取を中心としていた「ガリバー」が小売へ注力したことが寄与しました。

販売費及び一般管理費は、新規出店に伴う店舗運営費用などが増加しました。

平成29年3月15日開示の「シンジケートローン契約締結のお知らせ」に記載するシンジケートローン締結に伴い、アレンジャーである金融機関に対しアレンジメントフィーを支払い、当該費用は一括して営業外費用・支払利息に計上しました。

豪州事業は、西オーストラリア地域における新車市場が、前年同期比で下回る状況にあり減収減益となりましたが、第1四半期連結累計期間と比べて減益幅は改善しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の実績は、売上高135,468百万円(前年同期比9.0%増)、営業利益2,528百万円(前年同期比16.4%増)、経常利益2,032百万円(前年同期比0.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,121百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

①日本

売上高112,987百万円(前年同期比11.8%増)、セグメント利益(営業利益)2,983百万円(前年同期比29.9%増)となりました。小売台数の増加に伴い増収増益となりました。

②豪州

売上高21,569百万円(前年同期比3.2%減)、セグメント損失(営業損失)274百万円(前年同期は61百万円のセグメント利益)となりました。西オーストラリア地域における新車市場は、前年同期を下回る状況となったため減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産の部]

当第2四半期連結会計期間末の資産の部合計は、124,083百万円(前期末比8.8%増)となりました。

流動資産は、商品が減少(前期末比3,974百万円減)した一方、現金及び預金が増加(前期末比13,076百万円増)したことなどにより、73,284百万円(前期末比14.9%増)となりました。

固定資産は、建物及び構築物が増加(前期末比1,131百万円増)したことなどにより、50,799百万円(前期末比1.0%増)となりました。

[負債の部]

当第2四半期連結会計期間末の負債の部合計は、84,037百万円(前期末比12.9%増)となりました。

流動負債は、短期借入金が増加(前期末比2,038百万円増)したことや、未払金が増加(前期末比1,137百万円増)したことなどにより、27,212百万円(前期末比7.7%増)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比11,907百万円増)したことなどにより、56,825百万円(前期末比26.3%増)となりました。

[純資産の部]

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比513百万円増)したことなどにより、40,046百万円(前期末比1.2%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想は、平成29年4月13日に公表しました「平成29年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はございません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はございません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はございません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

この適用指針の適用による影響はありません。

(役員退職慰労引当金の廃止)

当社は、平成29年5月30日開催の第23回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打切り支給を決議しております。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」の金額を取り崩し、打切りの支給額の未払い分191百万円を長期未払金として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,337	27,413
受取手形及び売掛金	4,655	4,690
商品	41,333	37,358
繰延税金資産	785	903
その他	2,717	2,970
貸倒引当金	△64	△52
流動資産合計	63,765	73,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,766	31,629
減価償却累計額	△10,134	△10,866
建物及び構築物(純額)	19,632	20,763
車両運搬具	312	168
減価償却累計額	△100	△66
車両運搬具(純額)	212	101
工具、器具及び備品	4,097	4,250
減価償却累計額	△3,088	△3,242
工具、器具及び備品(純額)	1,009	1,007
土地	218	218
建設仮勘定	961	265
有形固定資産合計	22,033	22,357
無形固定資産		
ソフトウェア	3,201	3,129
のれん	9,687	9,520
その他	4,024	3,968
無形固定資産合計	16,914	16,618
投資その他の資産		
投資有価証券	40	37
関係会社株式	247	250
長期貸付金	229	232
敷金及び保証金	5,033	5,253
建設協力金	5,214	5,290
繰延税金資産	361	383
その他	533	730
貸倒引当金	△325	△356
投資その他の資産合計	11,334	11,823
固定資産合計	50,281	50,799
資産合計	114,047	124,083

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,317	12,545
短期借入金	3,408	1,370
1年内返済予定の長期借入金	-	39
未払金	3,885	2,748
未払法人税等	679	1,263
前受金	4,228	3,459
預り金	383	191
賞与引当金	651	786
商品保証引当金	1,149	1,186
その他の引当金	175	211
その他	2,602	3,410
流動負債合計	29,483	27,212
固定負債		
長期借入金	40,774	52,682
長期預り保証金	529	498
役員退職慰労引当金	188	-
資産除去債務	1,866	1,948
繰延税金負債	1,127	1,105
その他の引当金	425	398
その他	70	191
固定負債合計	44,983	56,825
負債合計	74,466	84,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	33,821	34,334
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	38,063	38,576
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	578	670
その他の包括利益累計額合計	578	670
新株予約権	5	7
非支配株主持分	934	790
純資産合計	39,581	40,046
負債純資産合計	114,047	124,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	124,244	135,468
売上原価	94,539	103,654
売上総利益	29,704	31,813
販売費及び一般管理費	27,532	29,285
営業利益	2,172	2,528
営業外収益		
受取利息	19	25
貸倒引当金戻入額	0	-
受取損害賠償金	36	2
その他	107	11
営業外収益合計	163	39
営業外費用		
支払利息	235	410
為替差損	33	6
持分法による投資損失	-	75
その他	46	42
営業外費用合計	315	535
経常利益	2,020	2,032
特別利益		
固定資産売却益	11	0
特別利益合計	11	0
特別損失		
固定資産除却損	104	75
貸倒引当金繰入額	27	31
役員退職慰労金	110	-
特別退職金	-	38
その他	0	10
特別損失合計	242	156
税金等調整前四半期純利益	1,789	1,876
法人税、住民税及び事業税	820	1,080
法人税等調整額	△82	△175
法人税等合計	737	905
四半期純利益	1,051	970
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△51	△151
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,102	1,121

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	1,051	970
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△509	95
持分法適用会社に対する持分相当額	-	4
その他の包括利益合計	△509	100
四半期包括利益	542	1,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	646	1,214
非支配株主に係る包括利益	△104	△143

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,789	1,876
減価償却費	1,412	1,497
のれん償却額	245	259
貸倒引当金の増減額(△は減少)	32	20
賞与引当金の増減額(△は減少)	246	134
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△359	△188
商品保証引当金の増減額(△は減少)	27	37
受取利息及び受取配当金	△19	△25
持分法による投資損益(△は益)	-	75
支払利息	235	410
為替差損益(△は益)	15	△2
固定資産売却損益(△は益)	△10	△0
固定資産除却損	104	75
売上債権の増減額(△は増加)	1,090	△867
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,332	4,047
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2	894
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,413	142
未払金の増減額(△は減少)	612	△826
その他	△237	△374
小計	2,435	7,186
利息及び配当金の受取額	19	25
利息の支払額	△262	△368
法人税等の支払額	△1,802	△513
営業活動によるキャッシュ・フロー	389	6,329
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,548	△1,706
無形固定資産の取得による支出	△1,380	△399
資産除去債務の履行による支出	△11	△7
投資有価証券の取得による支出	△18	-
貸付けによる支出	△3	△0
貸付金の回収による収入	2	1
敷金及び保証金の差入による支出	△356	△306
敷金及び保証金の回収による収入	38	83
建設協力金の支払による支出	△700	△374
建設協力金の回収による収入	176	328
その他	7	△182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,793	△2,565
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,021	△2,038
長期借入れによる収入	18,000	12,039
長期借入金の返済による支出	△116	△93
配当金の支払額	△507	△610
新株予約権の発行による収入	-	2
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,354	9,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,909	13,076
現金及び現金同等物の期首残高	9,122	14,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,031	27,413

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。